

10 月 27 日：VN 指数は引け間際に反発 (VN-Index +0.49%)

- 昨日の下落の流れを引き継ぎ、VN 指数は下落して取引を開始した。ビングループ関連銘柄と飲食料品セクターが相場の重しとなっていた。
- 買いが集まる場面もあったが、指数は下落して午前中の取引を終えた。
- 午後に入ると、一層売り圧力は強くなった。しかし、取引終了間際に押し目買いが入り指数は反発した。
- 銀行、金融サービス、素材セクターの上昇が相場をけん引した。
- 309 銘柄が上昇、165 銘柄が下落、66 銘柄は変わらずだった。
- 流動性は 40.8%低下し、売買代金は 13.6 兆ドンだった。

VN30 指数も上昇 (VN30 +0.25%)

- 大型株で構成される VN30 指数は 19 銘柄が上昇、7 銘柄が下落、4 銘柄は変わらずだった。
- VIB (+4.32%) と BID (+3.58%) の 2 つの銀行が大きく上昇した。
- 一方、VRE (-6.91%)、VHM (-6.91%)、MSN (-5.86%) は昨日に引き続き大きな下落となった。

セクター・個別株の動き

- HSG (+6.33%) は 2023 年度の第 4 四半期決算を発表した（同社の決算期は 9 月）。売上は 2%増の 8.1 兆ドン、純利益は 4,380 億ドンとなった。（前年は 8,870 億ドンの赤字）、純利益の改善は粗利の向上、販売費及び一般管理費の削減によって成し遂げられた。
- IDC (+0.21%) は 2023 年第 3 四半期の売上と純利益はそれぞれ 1.44 兆ドン（前年同期比 30%減少）、1950 億ドン（同 68%減）となった。
- 外国人投資家は 3,480 億ドンの売り越しとなった。昨日に引き続き VHM が売られた。一方、VCI は大きく買い越されていた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。